

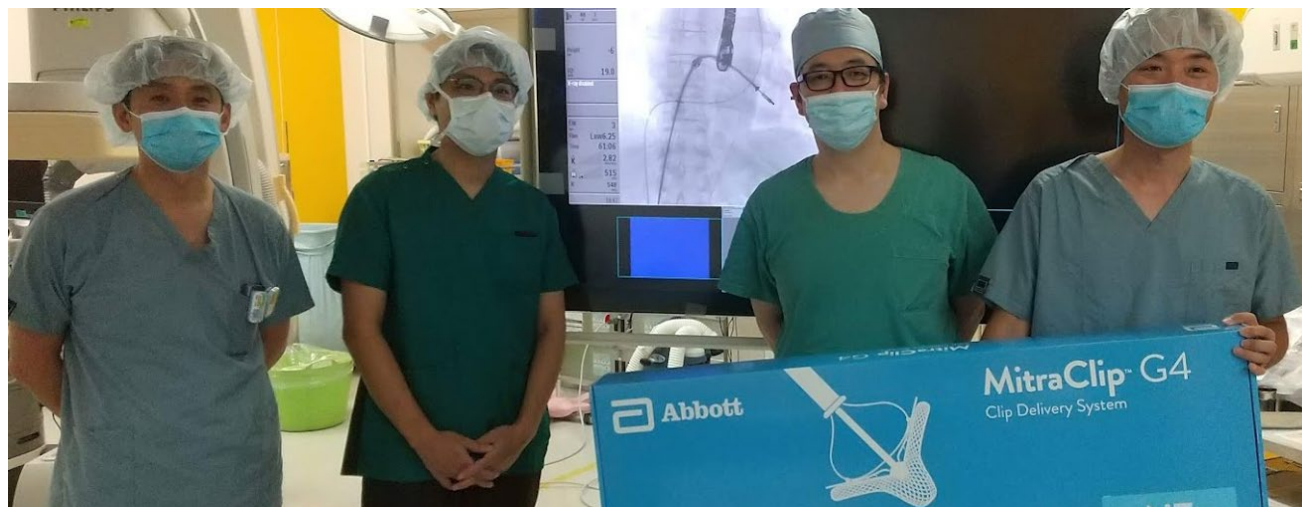
# HEART NEWS

2021年 9月 1日発行

Vol. 50

大阪市立総合医療センター循環器センター

<http://cardiovasc-ocgh.sakura.ne.jp>



2021年7月から、Mitraclip®を用いた経皮的僧帽弁接合不全修復術を始めました。①重症の器質性僧帽弁逆流で手術が必要であるにもかかわらず年齢や併存症によって外科手術リスクが高く外科手術はできないと判断された例、または②慢性心不全に伴う症状と二次性機能性僧帽弁逆流が内科的治療によっても残存する例が対象となります。

オリンピック、パラリンピックも終わりましたが、依然コロナ第5波は収まる気配なく、ワクチン接種も重なり、大変御忙しい日々を過ごされているものとお察します。今年も残り4ヶ月となりました。これからいよいよ、循環器疾患のシーズン到来です。

当院では重症コロナ感染症に対応する一方、7月から僧帽弁閉鎖不全症に対してMitraclip®を用いた経皮的僧帽弁接合不全修復術、8月から奇異性脳塞栓症に対して経皮的卵円孔閉鎖術を開始しています。今回は、当院で8月から開始しました経皮的卵円孔閉鎖術について、村上貴志先生からロボット支援下手術について報告させていただきます。

今後もコロナに負けない市総合を目指して、これまで同様地域医療機関との連携強化に努め、最先端の循環器医療を身近に提供できるよう、なお一層努力したいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。循環器センターのHP (<http://cardiovasc-ocgh.sakura.ne.jp>) も是非閲覧ください

大阪市立総合医療センター 循環器センター長  
循環器内科部長

成子 隆彦

# 経皮的卵円孔閉鎖術を開始しました

循環器内科 成子 隆彦

卵円孔開存(PFO: Patent Foramen Ovale)とは、右心房と左心房を分ける壁(心房中隔)に小さな孔が開いていることをいい、成人の2~3割に認められます(図1)。通常自覚症状を感じることはなく問題となることはありませんが、まれに下肢静脈などにできた血栓が心臓に流れていき、開存している卵円孔を介して右心房から左心房へと流れ、動脈系の血管に流れていくことがあります。その血栓が脳に流れていき脳の血管が詰まってしまうと脳梗塞や一過性脳虚血発作を引き起こすことがあります。このような脳梗塞を『奇異性脳塞栓症』といいます(図2)。脳梗塞の病態は多岐にわたりますが、その中で、原因が特定困難な塞栓源不明脳塞栓症(潜因性脳梗塞)が近年注目されています。特に若年性(60歳以下)の塞栓源不明脳塞栓症患者では『奇異性塞栓症』が多いと言われています。下肢静脈に血栓が出来た場合に、卵円孔開存があると奇異性塞栓症を発症します。若年性脳塞栓症の主な原因であり、再発予防のために卵円孔の閉鎖が必要となります。

## 経皮的卵円孔開存閉鎖術とは

卵円孔開存による奇異性塞栓症の治療として、これまでは胸を開く手術や血栓を溶解する抗凝固薬を一生涯内服して予防する方法が行われてきました。近年の研究ではカテーテルによる治療である経皮的卵円孔閉鎖術が内服治療と比較して脳梗塞の再発をより予防できることが証明されました。経皮的卵円孔閉鎖術とは、右心房と左心房の壁(心房中隔)に開いているこの孔に対して、「AMPLATZER™PFO オクリューダー」を留置することで、血液の右心房と左心房の交通をなくし、脳梗塞の再発を予防します(図3)。胸を開く手術と比較して低侵襲であることは患者さんにとってとてもメリットが高いことだと考えられます。

図1

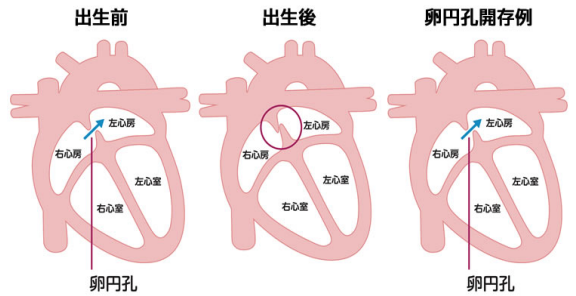


図2

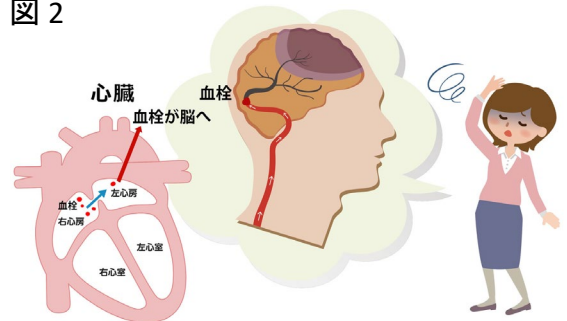
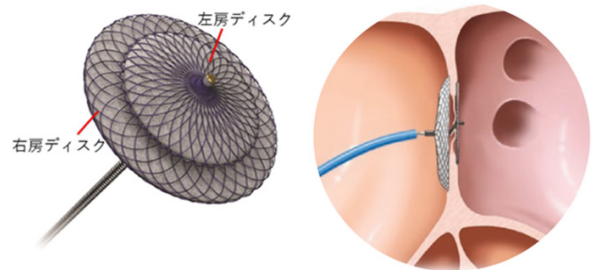


図3



## 循環器内科外来担当医のご案内

	月	火	水	木	金
午前	阿部	松村	占野	仲川	成子
			田村(ペースメーカー)		
午後	阿部	松村			成子
	占野(ペースメーカー)				林

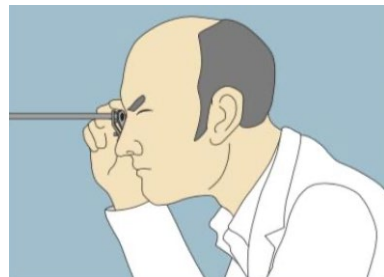
## 地域初診外来

	月	火	水	木	金
午前	成子	齋藤	阿部	成子	松本
					林(不整脈)
午後		齋藤(末梢動脈)	占野(不整脈)	仲川(肥大型心筋症)	松本(TAVI)

# 心臓血管外科:ロボット支援下手術のご紹介

1901年、ドイツのドレスデンで、ある外科医が動物の腹(腹腔)に空気を送り込み、得られた空間に「腹腔鏡」と名付けた管を差し込んだ。臓器が観察できた。その後「腹腔鏡手術」の発展には、約90年後、CCDカメラの開発・応用を待つ必要があった。外科手術の常識はかわり、「切らずに治す」時代の到来である。そして現在、3Dカメラによる立体画像を見ながら、ロボットで手術をする時代が到来した。

当院では**通算1200症例**を超えました。心臓血管外科領域では、**弁形成術**や**冠動脈バイパス術**においてロボット手術を行っています。



執刀医は遠隔で手術を行います

ダヴィンチ使用可能診療科  
(2020年1月)

- 泌尿器科
- 婦人科
- 心臓血管外科
- 呼吸器外科
- 消化器外科

執刀医の繊細の動きを  
ダヴィンチの鉗子に伝えます

執刀医の動きに連動  
するだけではなく、  
手振れ防止機能も備  
えています

執刀医の手・指の動  
きに連動する鉗子が  
接続されています

低侵襲な手術を可能にする  
最新型「ダヴィンチ XI」

ダヴィンチの3Dカメラを通  
して極めて良好な視野で精  
密な操作が行えます

部長 村上貴志

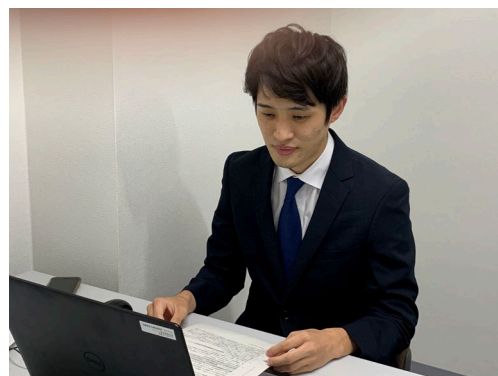
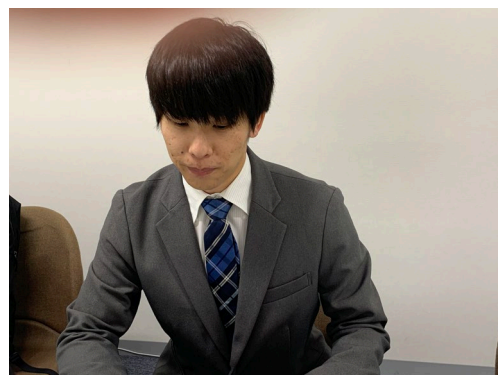
## 心臓血管外科外来担当医のご案内

	月	火	水	木	金
午前	青山	村上	阪口	【下肢静脈瘤外来】 青山	尾藤
午後	青山	【ロボット手術外来】 村上	阪口		尾藤

# 今号の循環器日記

我々循環器センターでは、臨床・教育・研究のいずれもが欠けることのないよう力を入れております。国内学会をはじめ国際学会でも発表を行ったり、教育プログラムの運営を行ったりしています。しかし、コロナ禍によって多くの学会や研究会が中止や延期を余儀なくされ、教え教えられ議論することによって医療を高めよう機会が突然なくなってしまいました。そのような状況の中で、学会や研究会がそれぞれ工夫した方法で徐々に開催されるようになってきました。

右は、7月に開催された日本循環器学会近畿地方会で若手の専攻医（上：吉井医師，中：岡田医師）や研修医（下：白川医師）がWEBでの症例報告を頑張ってくれた際の発表中の写真です。近い将来対面で議論しながら勉強できることを夢見ながら、コロナ禍中もWEBを利用して発信を続けたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



## 第23回心臓病懇話会 『 不整脈診療 2021 』

令和3年10月23日（土） 午後3時 当院さくらホール

コロナ禍ではありますが、対面参加で行いたいと思います。  
多くの先生方のご参加をお待ちしております。

当院循環器内科、心臓血管外科は近隣の先生方からの循環器救急疾患をさらに迅速に受けられることができるようにするため、循環器センター直通電話（ハートライン）を設置しております。

ハートライン（循環器センター直通電話）

06-7662-7979

その他の場合は御面倒ですが 06-6929-1221（病院代表）から呼び出して下さい。